

現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	1
場所	敷地
部位	全景



令和5年5月25日	
NO	2
場所	BY8通り
部位	W18

計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。



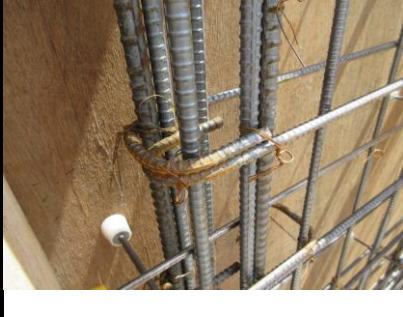
令和5年5月25日	
NO	3
場所	BY8通り
部位	W18

計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。
（縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	4
場所	BY8通り
部位	W18
壁端部（端部補強筋と横筋の納まり）は適切に閉塞されていることを確認。	




令和5年5月25日	
NO	5
場所	BY8通り
部位	W18
同上。	

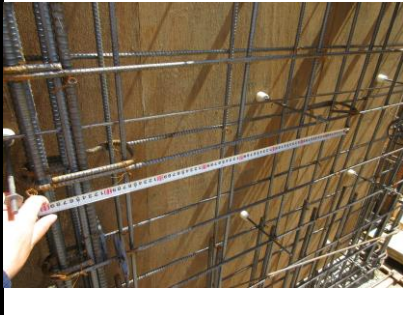



令和5年5月25日	
NO	6
場所	BY8通り
部位	W18
壁立上がり筋との定着長さ（L1：細い方の鉄筋がD10の場合、D10×40=400mm以上）が確保されていることを確認。	

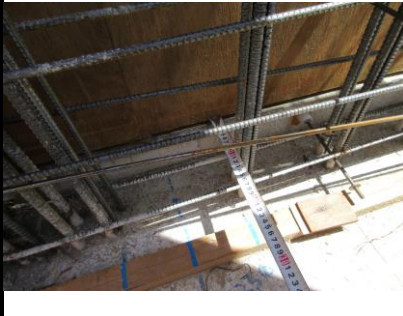



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	7
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
計画通りに巾止め筋が設置されていることを確認。(D10@1,000mm)	




令和5年5月25日	
NO	8
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
壁厚さが計画通り (180mm+20mm) であること、また、鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	




令和5年5月25日	
NO	9
場所	BY 9 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋 (横筋: 2-D13) が設置されていることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	10
場所	B Y 9 通り
部位	W 1 8
同上。	



令和5年5月25日	
NO	11
場所	B X 6 通り
部位	W 1 8 A
計画通りに配筋組（横筋：D13@200mmダブル）が行われていることを確認。	



令和5年5月25日	
NO	12
場所	B X 6 通り
部位	W 1 8 A
同上。	



現況検査により認められる状況の記録


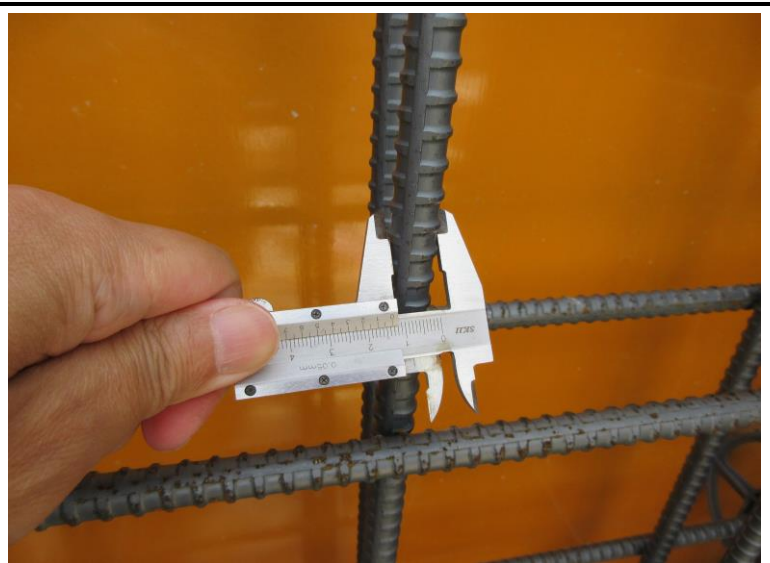
令和5年5月25日	
NO	13
場所	B X 6 通り
部位	W 1 8 A

計画通りに配筋組（縦筋：D13@200mmダブル）が行われていることを確認。
（縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）




令和5年5月25日	
NO	14
場所	B X 6 通り
部位	W 1 8 A

同上。

令和5年5月25日	
NO	15
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8

計画通りに配筋組（横筋：D10@200mmダブル）が行われていることを確認。




現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	16
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
計画通りに配筋組（縦筋：D10@200mm ダブル）が行われていることを確認。 （縦筋は内側配筋、横筋は外側配筋）	




令和5年5月25日	
NO	17
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
BX4通りのW18の配筋組に偏りがあり鉄筋 かぶり厚さが確保できない状態であるこ とを指摘。	





令和5年5月25日	
NO	18
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
上記指摘に関しては、その場にて是正が 行われたことを確認済。	




現況検査により認められる状況の記録

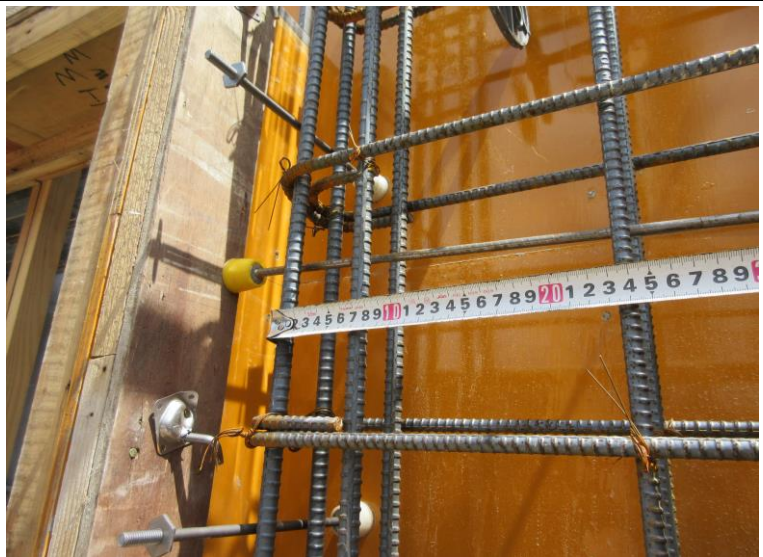
令和5年5月25日	
NO	19
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
B Y 8 通りへの定着 (L型交差部) は、計画通りの定着長さ (L2 : D10×35=350mm 以上) が確保されていることを確認。	
	



令和5年5月25日	
NO	20
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8
同上。	
	


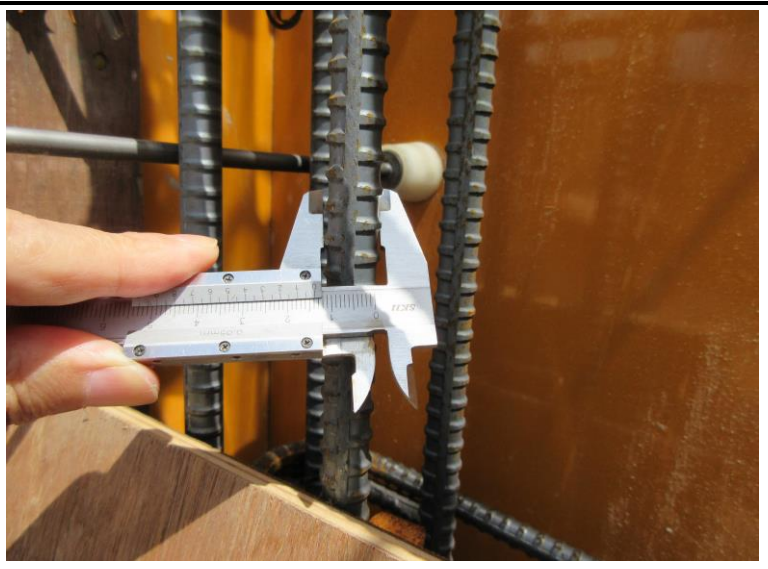


令和5年5月25日	
NO	21
場所	B Y 8 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋 (縦筋 : 4-D13) が設置されていることを確認。	
	



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	22
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
同上。	

令和5年5月25日	
NO	23
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
開口端部には計画通りの補強筋（横筋：2-D13）が設置されていることを確認。	





令和5年5月25日	
NO	24
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
開口補強筋（横筋：2-D13）は、定着長さ（L1：D13×40=520mm以上）が十分確保されていることを確認。	


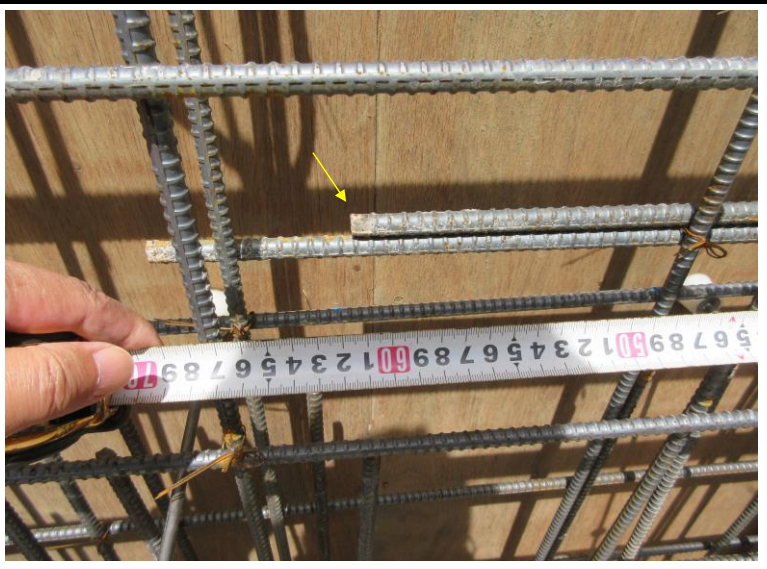



現況検査により認められる状況の記録

令和5年5月25日	
NO	25
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
同上。	




令和5年5月25日	
NO	26
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
同上。	


令和5年5月25日	
NO	27
場所	BY 8 通り
部位	W 1 8
壁面に設置されているスリーブ廻りには、鉄筋かぶり厚さ（30mm以上）が確保される状況であることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

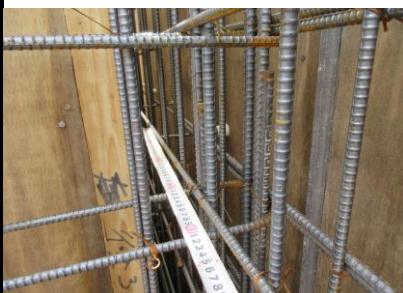
令和5年5月25日	
NO	28
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8

B Y 5 通りへの定着 (L型交差部) は、計画通りの定着長さ (L2 : D10×35=350mm以上) が確保されていることを確認。




令和5年5月25日	
NO	29
場所	B X 4 通り
部位	W 1 8

同上。




令和5年5月25日	
NO	30
場所	雑壁 (MB部)
部位	W 1 2 (非耐力壁)

計画通りに配筋組 (D10@200mmシングル：縦横共) が行われていることを確認。